



令和5年度助成金のご案内

ここ2、3年の助成金は新型コロナに対応すべく「緊急的・短期的政策」に基づいた内容でしたが、本年度は「これからの見据えた雇用政策」に基づき、①賃上げ、②人材活性化、③労働市場強化に重点をおいた助成金となっています。

紙面の都合上、概要のご案内になりますが、事業所で活用出来そうな助成金があるかご確認ください。

① 賃上げ

<働き方改革推進支援助成金>	
取り組み：労働能率の増進に資する機器・設備の導入（更新）等 成果目標：次のうち1つを実施 イ）月60時間を超える36協定の時間外・休日労働を縮減させる ロ）年次有給休暇の計画的付与制度の導入 ハ）時間単位年休と特別休暇制度の導入 ニ）勤怠システムと給与計算ソフトが連動できる管理システムの構築 ホ）勤務間インターバルの導入	助成金額：25万円～200万円 賃上加算：15万円～480万円
<キャリアアップ助成金 賃金規程等改定コース>	
受給要件： <u>正社員以外</u> の雇用保険被保険者の賃金を3%以上上げること	助成金額：3%以上の賃上げ 5万円/人 5%以上の賃上げ 6.5万円/人
<業務改善助成金>	
取り組み：労働能率の増進に資する機器・設備の導入（更新）等 対象企業：企業内の最低賃金が938円以下 受給要件：企業内の最低賃金を30円以上アップ	助成金額：30万円～600万円

② 人材の育成・活性化

<人材育成訓練>	
訓練対象：雇用形態を問わず雇用保険の被保険者 訓練内容：10時間以上のOFF-JT（座学）による社内もしくは社外訓練	助成金額：経費助成 45～70%（上限15万円～50万円） 賃金助成 訓練1時間につき760円
<有期実習型訓練>	
訓練対象：新卒学生や職務経験の浅い雇用保険の被保険者 訓練内容：OFF-JT（座学）とOJT（実習）を組み合わせた訓練	助成金額：経費助成 60～70%（上限15万円～50万円） 賃金助成 OFF-JTの訓練1時間につき760円 OJTの訓練10万円
<教育訓練休暇等付与コース>	
取り組み：3年間で5日以上取得可能な有給での教育訓練休暇制度を導入 訓練内容：従業員が自発的に教育訓練や検定などを受講	助成金額：30万円

③ 労働市場強化

<中途採用等支援助成金 UIJターンコース>	
対象活動：東京圏から移住者の採用活動 対象経費：採用パンフレット、自社PR動画作成（改修）費用 説明会出展料、採用担当者の旅費・宿泊費	助成金額：経費の50%（上限100万円）
<労働移動支援助成金 早期雇入れ支援コース>	
雇用対象：前職を事業主の都合で離職を余儀なくされ、ハローワークで「再就職援助計画労働者」の証明を受けている者を離職後3か月以内に正社員として雇用	助成金額：30万円/人

助成金の受給には、それぞれ設けられている支給要件を満たす必要があり、手間は掛かりますが、ご活用いただければと思います。

今回ご紹介したものの以外にも助成金がありますので、担当者へお問い合わせください。